

問1 地形図の縮尺と実際の距離の計算について述べた文として、最も適切なものはどれか。 (2021年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|------------------------------------|--|--|--|
| 1. 実距離を求める際は、地図上の距離に縮尺の値をかける必要がある。 | 2. 二万五千分の一地形図において、地図上の1cmは実際の250メートルを表す。 | 3. 五万分の一地形図において、地図上の1cmは実際の250メートルを表す。 | 4. 二万五千分の一地形図は、五万分の一地形図よりも広い範囲を一度に表示するのに適している。 |
|------------------------------------|--|--|--|

問2 江戸時代の政治において、経済を活性化させることで財政難を乗り越えようとした田沼意次が、株仲間の奨励とあわせて実施した政策として正しいものはどれですか。 (2017年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 目安箱を設置して庶民の意見を聞き、小石川養生所を建てるなどして民政の安定を図った。 | 2. 寛政異学の禁を出し、朱子学以外の学問を幕府の学問所で講じることが禁止して、思想の統一を図った。 | 3. 参勤交代の負担を軽減する代わりに、大名に米を献上させる上米の制を導入して幕府の米蔵を潤した。 | 4. 長崎での貿易を拡大し、俵物などの輸出を増やすことで金銀の流出を防ぎ、外貨を得ようとした。 |
|--|--|---|---|

問3 中国の気候分布に関するデータによると、東部沿岸に位置するある都市は、年降水量が1000mmから2000mmの範囲にあり、かつ1月の平均気温が0度以上10度未満という特徴を持っています。この条件に当てはまる、長江の河口付近に位置する都市はどこですか。 (2020年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|-------|----------|-----------|-------|
| 1. 上海 | 2. シェンヤン | 3. コワンチョウ | 4. 北京 |
|-------|----------|-----------|-------|

問4 インドのように、人口統計上において若年層の割合が高く、人口構成を示すグラフの裾野が広い三角形の形状（富士山型）を示す国々において、将来の経済成長と社会課題に関する説明として最も適切なものはどれですか。 (2022年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 豊富な労働力が確保できる一方で、子供たちの教育や若者の雇用の場の整備が重要な課題となる。 | 2. 若年層の人口が急激に減少しているため、労働力不足を補うための外国人労働者の受け入れが不可欠となる。 | 3. 高齢化が急速に進んでいるため、現役世代の社会保障費負担を減らすための増税が急務となる。 | 4. 人口全体が減少に転じているため、国内の消費市場が縮小し、製造業の海外移転が加速する。 |
|---|--|--|---|

問5 日本の国会における法律案の提出に関する説明として、正しい記述を選択してください。 (2022年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|----------------------------------|------------------------------------|--|---|
| 1. 法律案は、国会議員だけでなく、内閣も提出することができる。 | 2. 法律案を提出できるのは、衆議院と参議院の各議長に限られている。 | 3. 法律案の提出権を持つのは国会議員のみであり、内閣は提出された法律を執行する役割のみを担う。 | 4. 内閣は、予算案の提出権は持っているが、法律案を国会に提出することはできない。 |
|----------------------------------|------------------------------------|--|---|

問6 江戸幕府の歴代将軍に関する統計において、9代家重や10代家治、11代家斉、12代家慶といった後代の将軍と比較した際、幕府領の石高に対する年貢高の割合を特に高く維持し、財政再建を強力に推し進めた第8代将軍は誰ですか。 (2019年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 徳川吉宗 | 2. 徳川家重 | 3. 徳川家斉 | 4. 徳川家治 |
|---------|---------|---------|---------|

問7 1867年に江戸幕府が行った「大政奉還」に関連して、当時の政治情勢や幕府の狙いを説明したものとして、正しいものはどれか。 (2022年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|---|
| 1. 薩長同盟の成立により倒幕派の勢力が増したため、徳川家が形式的に政権を返上することで、新政府においても徳川家が政治の実権を維持しようとした。 | 2. 下関戦争に勝利した外国勢力からの強い要求により、日本を統一した組織にする必要が生じたため、幕府が自主的に権力を返上した。 | 3. 朝廷から直接的な武力攻撃を受けた幕府が、降伏の条件として幕府を解散し、すべての領地を返上することを決定した。 | 4. 長州藩が提案した「公武合体」の考えに基づき、将軍と天皇が共同で政治を行うための新しい官職を設ける準備として行われた。 |
|--|---|---|---|

問8 8世紀頃の讃岐国（現在の香川県）において、地方政治の拠点であった「讃岐国府」のような役所を中心に行われた統治体制の説明として、適切なものはどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|---|--|
| 1. 中央から派遣された官吏が、地域の有力豪族を実務担当者に任命し、戸籍の作成や租税の徴収を管理した。 | 2. 各地の有力な豪族が藩主となり、中央政府の干渉を受けることなく独自の法律や税制を用いて領地を統治した。 | 3. 中央から派遣された郡司が、現地の有力者である国司を指導することで、都の文化や制度を全国に広めた。 | 4. 武士の棟梁が地方ごとに地頭を派遣し、現地の豪族であった郡司に代わって土地の管理や警察権を行使した。 |
|---|---|---|--|

問9 1942年の総選挙における有権者の割合は全人口の約2割でしたが、1946年の総選挙では約5割にまで急増しています。このように、戦後最初の総選挙において有権者が大幅に増加した背景とその仕組みについて述べた文として、正しいものはどれですか。 (2023年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 明治憲法下での制限選挙が撤廃され、所得制限のない満25歳以上の男子による選挙が実現したため。 | 2. 戦後の人口減少に伴い、有権者一人あたりの政治的影響力が相対的に高まったため。 | 3. GHQによる民主化政策の一環として、それまで認められていなかった女性の参政権が認められたため。 | 4. 治安維持法が廃止されたことにより、労働者や農民の政治参加が初めて認められたため。 |
|---|---|--|---|

問10 所得税のように所得が高いほど高い税率が課される仕組みとは異なり、消費税は全ての消費者が商品やサービスの購入時に一律の税率を負担します。その結果、所得が低い人ほど、所得に占める消費税の負担割合が相対的に大きくなってしまいう性質を何と呼びますか。 (2020年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|-----------|--------|--------|--------|
| 1. 垂直的公平性 | 2. 累進性 | 3. 安定性 | 4. 逆進性 |
|-----------|--------|--------|--------|

問11 日本の標準時子午線は東経135度ですが、北米西海岸にある西経120度を標準時とする都市との時差を求める場合、どのような計算手順を用いるのが適切ですか。その考え方を説明したものを選びなさい。 (2020年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 日本の東経135度を2倍した値から、西経120度を引いた値を15度で割る。 | 2. 東経135度と西経120度を足して求めた経度差（255度）を、15度で割る。 | 3. 東経135度から西経120度を引いて求めた経度差（15度）を、15度で割る。 | 4. 東経135度と西経120度を足して求めた経度差（255度）を、24時間で割る。 |
|--|---|---|--|

問12 明治維新において中央集権国家の確立を目指して行われた「版籍奉還」について、その内容と状況を正しく説明しているものはどれか。 (2023年 香川県公立入試 類似)

- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 全国の藩を完全に廃止して県置き、中央政府から派遣された官吏が地方の行政を担うようになった。 | 2. 藩主が土地と人民の支配権を天皇に返上し、改めて政府から知藩事に任命されて旧領地の統治にあたった。 | 3. 土地の所有者に地券を発行し、収穫量ではなく地価の3%を税として現金で納めさせる制度を確立した。 | 4. 武士の特権を廃止して徴兵令を布告し、身分に関わらずすべての国民に兵役の義務を課した。 |
|--|---|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 二万五千分の一地形図において、地図上の1cmは実際の250メートルを表す。	二万五千分の一地形図の1cmは、 $1\text{cm} \times 25,000 = 25,000\text{cm}$ であり、メートルに換算すると250メートルになる。一方、五万分の一地形図の1cmは実際の500メートルにあたる。縮尺の分母が小さい（二万五千分の一）ほど、特定の範囲をより詳細に拡大して描くことができるため、計算方法だけでなく地図の特性も理解しておく必要がある。
問2	答え 4 長崎での貿易を拡大し、倭物などの輸出を増やすことで金銀の流出を防ぎ、外貨を得ようとした。	田沼意次の政治は「重商主義」的と呼ばれ、国内の商業振興だけでなく、対外貿易にも積極的でした。長崎貿易において、銅や、蝦夷地で採れる倭物（干しアワビやフカヒレなど）を輸出することで、国内から金銀が流出するのを抑え、幕府の利益を増やそうとしました。選択肢にある目安箱や上米の制は徳川吉宗、寛政異学の禁は松平定信の政策であり、これら伝統的な緊縮財政とは異なる、積極的な経済拡大策をとったのが田沼時代の特徴です。
問3	答え 1 上海	中国の気候は緯度や海からの距離によって大きく異なります。長江の河口付近にある上海は、年降水量が1000mmを超える湿潤な地域に属しており、冬季の気温も北部に比べて温暖で、1月の平均気温が氷点下にならない（0度以上）という特徴があります。これに対し、北京やシエンヤンはより北方に位置するため冬季は氷点下となり、降水量も上海より少なくなります。
問4	答え 1 豊富な労働力が確保できる一方で、子供たちの教育や若者の雇用の場の整備が重要な課題となる。	若年層が多い人口構成は、将来的に働く世代が増えることを意味し、経済成長を後押しする「人口ボーナス」が期待できる状態です。しかし、そのポテンシャルを活かすためには、増え続ける子供たちへの教育体制を整えることや、成長した若者が十分に働けるだけの産業を育成し、雇用を創出することが国家としての大きな課題となります。選択肢にある高齢化や人口減少は、主につば型の人口構成を持つ先進国で見られる課題です。
問5	答え 1 法律案は、国会議員だけでなく、内閣も提出することができる。	日本の国会では、衆議院議員または参議院議員が提出する「議員提出法案」と、内閣が提出する「内閣提出法案」の2種類が存在します。日本は議院内閣制を採用しているため、行政権を持つ内閣にも法律案の提出権が認められています。
問6	答え 1 徳川吉宗	徳川吉宗は紀伊藩主から第8代将軍に就任し、享保の改革を主導しました。当時の幕府は深刻な財政難に陥っていましたが、吉宗は収穫量に関わらず一定の税率を課す「定免法」の導入や新田開発の奨励によって、年貢高の割合を他の将軍の時代よりも高い水準で維持し、幕府財政の立て直しに成功しました。
問7	答え 1 薩長同盟の成立により倒幕派の勢力が増したため、徳川家が形式的に政権を返上することで、新政府においても徳川家が政治の実権を維持しようとした。	薩長同盟の成立により、長州藩と薩摩藩による武力倒幕の準備が進められました。これを知った土佐藩の後藤象二郎らが徳川慶喜に大政奉還を勧め、慶喜もこれを受け入れました。慶喜の狙いは、天皇に政権を返上することで武力討伐の大義名分を奪い、政治能力に欠ける朝廷に代わって、有力な大名の一人として徳川家が引き続き実権を握ることにありました。
問8	答え 1 中央から派遣された官吏が、地域の有力豪族を実務担当者に任命し、戸籍の作成や租税の徴収を管理した。	国府は、都から派遣された国司が執務を行う地方行政の中心地でした。ここで国司は、現地の豪族から選ばれた郡司を指導し、律令に基づいた統治を行いました。郡司は代々その土地を治めてきた豪族が任命されたため、土地の事情に精通しており、国司はその影響力を利用して徴税などを効率的に進めました。守護や地頭が設置されるのは後の鎌倉時代であり、藩主による統治は江戸時代のことであるため、律令時代の国司・郡司の仕組みとは異なります。
問9	答え 3 GHQによる民主化政策の一環として、それまで認められていなかった女性の参政権が認められたため。	戦後、連合国軍最高司令官総司令部（GHQ）のマッカーサーは、日本政府に対して五大改革指令を出し、その一つとして「婦人の解放（参政権の付与）」を求めました。これを受けて1945年に選挙法が改正され、翌1946年には日本初の男女平等な普通選挙が実施されました。有権者数が倍増したのは、全人口の約半分を占める女性が新たに選挙権を得たことが最大の要因です。
問10	答え 4 逆進性	所得の多い少ないに関わらず一律の税率を課すと、所得のうち消費に回る割合が高い低所得者ほど、税の負担感が重くなります。この性質を逆進性と呼びます。これに対し、所得が高くなるにつれて段階的に高い税率を適用する仕組みは累進課税（累進性）と呼ばれ、所得税などに採用されています。
問1	答え 2 東経135度と西経120度を足して求めた経度差（255度）を、15度で割る。	本初子午線（0度）を挟んで東経側と西経側にある地点同士の時差を求める場合、両方の度数を合算して全体の経度差を求めます。日本（東経135度）と北米の都市（西経120度）の経度差は255度となるため、これを15度で割ることで「17時間」という時差が導き出されます。
問12	答え 2 藩主が土地と人民の支配権を天皇に返上し、改めて政府から知藩事に任命されて旧領地の統治にあたった。	版籍奉還は、形式的には土地と人民を天皇に返還させるものでしたが、実際には元の藩主がそのまま「知藩事」として各藩の統治を継続しました。そのため、政府が全国を直接支配する体制としては不十分であり、1871年の廃藩置県によって、より強制的な中央集権化が進められることになりました。他の選択肢は、廃藩置県、地租改正、徴兵令の説明です。